

【学校教育目標】

自分で道を切り開いていく
心豊かな子どもたちの育成

～一人一人が輝く学校～
笑顔であいさつ かわらっ子

目指す教師の姿

- 児童を大切にし、
児童に寄り添える教師
- 常に学び続ける教師
- 明るく心身ともに健康な教師

目指す学校の姿

- 学ぶことが楽しい学校
- 一人ひとりの子どもを
大切にできる学校
- 保護者・地域が誇りに
思える学校

目指す児童の姿

【自ら進んで学ぶ子】

- ・ 学びに向かう学習規律の確立
(チャイム・学習態度・用具)
- ・ 対話や表現活動を取り入れた授業
- ・ 図書館の活用、読書の進め
- ・ ユニバーサルデザインの授業
- ・ 昼学習の充実
(漢字力・計算力のアップ)
- ・ 家庭学習の習慣化
(生活スケジュールの自己管理)
- ・ タブレットの効果的な活用の推進

【思いやりのある子】

- ・ 規律ある生活態度の育成
(時間・整理整頓)
- ・ コミュニケーション能力の向上
(挨拶心の育成・丁寧な話し方)
- ・ 道徳教育の推進
(創意工夫ある道徳授業の展開)
- ・ 好ましい人間関係づくりの推進
- ・ 異学年交流の充実
- ・ いじめや差別をしない、させない、
丁寧な指導

【たくましくがんばる子】

- ・ 基本的な生活習慣の確立と定着
(早寝・早起き・朝ご飯の推奨)
- ・ 運動の楽しさを味わわせる体育の授業の
工夫・改善 (運動量の確保)
- ・ 進んで取り組む体験的活動、行事の充実
- ・ 外遊びの習慣化
(業間・ロング昼休みの充実)
- ・ 栄養教諭による「食育」の充実
- ・ 「新しい生活様式」の継続

家庭との連携

- 情報提供・共有
HP・学校だより
- 授業参観・
公開授業
- 学校行事
- 相談体制
- 地域への参加
- 学校評価の公開

地域との連携

- 校外委員
- 読み聞かせ・クリーン活動・授業協力
- OPTA 活動
- 河小見守り隊
- ミニ集会
- 災害時の避難所
運営協力体制
- 河小応援団

その他の重点目標

- ①安全・安心な学校づくり
 - いざという時の方法を体得できる指導の強化
 - 定期的な避難訓練 引き取り訓練 登下校指導
 - いじめ・差別や偏見を許さない毅然とした指導
 - いじめ・不登校に対しての早期発見 早期対応
 - 日々の観察 Q U調査 生活アンケート
 - 教育相談体制の確立
 - 悩み箱の設置・セクハラ相談員の周知
 - 危機管理意識を持った安全点検の実施
 - 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底と指導の継続
- ②特別支援教育の充実
 - 一人ひとりの教育的ニーズに合わせた支援
 - 教職員の指導力の向上
 - 交流、共同学習の推進
 - 指導計画・支援計画の作成
 - ユニバーサルデザインの手法を生かした指導
 - 校内支援委員会を活かした支援体制の確立
- ③教職員の指導力向上
 - 校内研修の充実
 - 様々な研修による教職員の指導力の向上
 - 若手研修・中堅者研修・自己研修・ICT研修
 - 磨きあい、高めあう職員集団の育成
- ④保護者、地域との連携
 - 学校の指導と連動した家庭教育の充実
 - ホームページ・学校だよりの充実
 - 学校の教育活動の見える化を推進
 - 地域や保護者等の教育的資源の活用
 - 学校評価や行事アンケートに基づいた学校改善